

とどけ、次の千年まで 伝統を奏でるじょんからKIDS



橋本 幸奈 さん

(栗田 3)

「いつか全部の楽器（唄・三味線・しの笛・太鼓）を習得したい」と話すのは橋本幸奈さん。野々市じょんから節の継承を通して、子どもたちに伝統文化に親しんでもらいたいと、平成16年に結成されたじょんからKIDS。橋本さんは小学3年時から参加しており、今年からは年長者としてチームをけん引します。

楽しい活動

友達に「楽しいよ」と誘われたのが参加のきっかけです。もともと放課後児童クラブで三味線の練習をしていたこともあり、伝統芸能には興味がありました。最初は楽譜の読み方などが難しかったのですが、親切

プロフィール

名前 はしもと ゆきな

誕生日 12月1日

出身地 野々市市

野々市に住んで約11年

趣味 バドミントン

サッカー

丁寧な教えてもらえたので、すぐに楽しく弾けるようになりました。

心を潤す思い出

池田病院の夏祭りで演奏した時、入居しているおじいちゃんやおばあちゃんの踊りの輪に、地域の人たちが大勢加わり、一緒に踊って踊ってくれたことが思いついて深いです。とてもうれしく感じましたし、やっていて良かったと思いました。

みんなで弾きたい

私はじょんからKIDSに参加して、以前に増して音楽が好きになりました。違う学校や学年の仲間ができることも魅力の一つです。とても楽しいので、皆さんも始めてみませんか。



今月の表紙

7月8日、いよいよ映画『メアリと魔女の花』が公開されます。『借りぐらしのアリエッティ』や『思い出のマーニー』を手がけ、国内外で高い評価を得てきた米林宏昌監督。スタジオポノック立ち上げ後、初の長編作品公開ということもあり、世界中から注目を集めています。5ページには野々市市の皆さんに向けて、監督からのメッセージを掲載していますのでお見逃しなく！

野々市検定回答

(問題は14ページ)

【第1問】D 魔女

『借りぐらしのアリエッティ』や『思い出のマーニー』を手がけた米林監督。スタジオポノック設立後の第1作目として、満を持して発表するのが『メアリと魔女の花』です。

【第2問】B 7月30日

現在の市立図書館・中央公民館は7月30日(日)で閉館となります。新たな施設など詳細については6～10ページをチェック！

【第3問】C 琴

唄、三味線、しの笛、太鼓の4部門に分かれて演奏しています。興味のある人はぜひ文化課 ☎ 227 - 6121) へ！

テレビ広報 金沢ケーブルテレビネット

デジタルハイビジョン009ch

のいちふれあい通信

8:00~8:30、18:00~18:30

ラジオ広報 えふえむ・エヌ・ワン

FM放送 76.3MHz

パソコン、スマートフォンのアプリでも聴けます！

FM-N1ホームページからクリック！

▶ <http://fmn1.jp/>

ホームタウン野々市

月～金 / 6:30~7:00、11:15~11:55、16:00~17:00

編集後記

●夏の風物詩じょんから祭り、言わずと知れた当市の一大イベントです。毎年、大きな踊りの輪の中心で、汗をびっしょりかきながら、一生懸命に演奏するじょんからKIDSの姿には感銘を受けます。今年はずいぶん仲間の卒業し、存続が危ぶまれたように聞きました。富樫の時代から千年踊り継がれているじょんから、KIDSの活動を通じて伝統を継承する人が増えてほしいと願っています。(K・N)

●毎年恒例「さわやかスポーツフェスティバル」へ、今年も取材に行きました。いつもは写真を撮るだけですが、今年は市公式フェイスブックを運用する「FBチーム」のメンバーと一緒に、体力テストに参加することになりました。スポーツで汗を流すのは久しぶりで、日ごろの運動不足を痛感。昔の自分の体力はどこへやら…。その後トリプルソフトバレーも初体験し、どこからボールが来るかわからない複雑さや、他の人と声を掛け合う楽しさに夢中になりました。スポーツって、やっぱりいいものだなと改めて思った1日でした。(C・N)